

コンピュータリテラシレポート # 14

学籍番号 2120029, 氏名 政野玄空

7月 16 日

1 テーマ

グループのテーマ 料理
グループのメンバー
飯田陸斗 2120002
小山祐 2120008
倉ヶ崎玲央 2120012
政野玄空 2120029
山村ひろし 2120034
<http://www.edu.cc.uec.ac.jp/~i2120002/Assignment14-main/home.html>

2 グループ作業の内容

まず全員でなにのテーマがいいのか話し合い結果料理となった。その後デザイン (CSS) 担当を決め、一人 1 ページの CSS で三人分作成することになった。共通部分は後でマージする等した。その後はそれぞれが担当のページの HTML にそれぞれの内容を入力し画像を追加する。その流れをすべて GitHub 上で行った。ホスティング担当ができあがったものをホスティングしてグループでの作業は完了した。

3 自分が担当したページの報告

自分は個ページの CSS とテンプレートになる HTML、個ページ数ページを担当した。ホームのページは倉ヶ崎さんが担当したもので図 1 のようになった。ここからそれぞれのページが見える。自分が追加したページは図 2 と図 3 でそれぞれの URL は

<http://www.edu.cc.uec.ac.jp/~i2120002/Assignment14-main/tea.html>

<http://www.edu.cc.uec.ac.jp/~i2120002/Assignment14-main/playstation.html> となった。

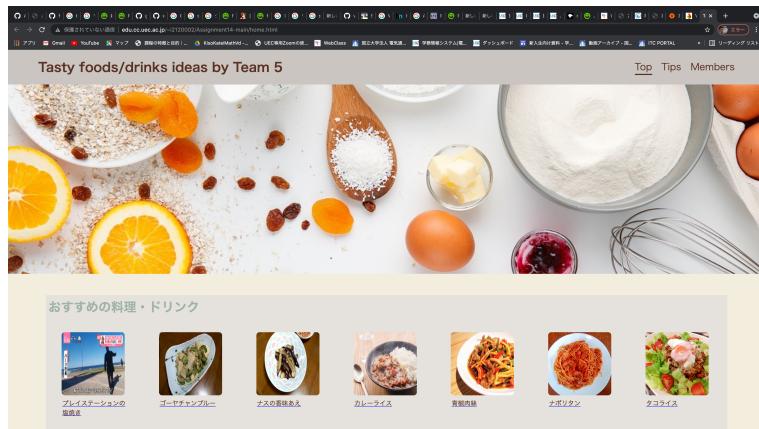


図 1: ホームの画面



図 2: 魚料理のページ

4 考察

それぞれの作業分担がおもったより難しくすこし偏ってしまったかとおもったが、GitHub やコミュニケーションツールを使うことによってそれぞれの作業に依存せずすすめることができる状態にしたのがとても良かったと思った。特に GitHub はいきなりつかえるというのはめずらしいので、これまで学んだことがそれ力になっているように感じた。CSS の担当は1人とテキストにはあったが細かくわけることによって、個ページのデザインが決まったところからそれ作業可能になったので良かったと思った。



図 3: お茶の入れ方とお菓子のページ

5 アンケート

5.1 Q1: Web サイトをグループで協力して製作してみて、どのようなことが分かりましたか。

時間の制約があるなかで同期的にすすめるのではなく非同期的に動けるようにするには有効だと思った。

5.2 Q2: 今回のようなレポートは何がよかったです。何が大変でしたか。

Web ページを始めて作るという人には一部話が通じていなかった部分もあり、一般的にわかりやすく説明するのは難しかった。

5.3 Q3: リフレクション (今回の課題で分かったこと)・感想・要望をどうぞ。

HTML、CSSだけならばもう少し少ない人数くらいがちょうどいいのかなと思った。